

教科横断型授業「生物」×「芸術(美術)」 学習指導案

SDGsでの課題	SDGsの番号(4番)「質の高い教育をみんなに」			
実社会での課題	新型コロナウイルス感染症が蔓延し、我々人間はもとの日常生活になかなか戻れないもどかしい日々を送っている。そのような社会の中で「我々はどこから来たのか、我々は何なのか、我々はどこへ向かっているのか」(ゴッホの作品)という問いに対する答えを思考し、感想を共有することは、コロナ禍で人間が見えないウイルスと共生しながら生きていくヒントになると考える。			
生徒に身に付けさせたい資質・能力	習得した知識を他人と共有するとともに、その知識に関連付けて芸術鑑賞を行うことで、豊かな感性を身に付けさせる。			
主題(教材)	ゴッホの問い			
	学 習 活 動	時 間	指 導 上 の 留 意 事 項	資 料 等
指 導 入	1 進化の単元の振り返りを行う。	5	○ 化学進化、生物の陸上進出について理解させる。	○生徒用端末 ○ロイロノート
	2 本時の目標を把握する。	2		
展 開	1 進化の単元で学習したことを踏まえてゴッホの作品を鑑賞し、感想を共有する。	20	○ 感想をロイロノートで提出し、その内容について発表させる。 ○ 3～4人一組の班で話し合いを行い、タイトルをロイロノートで提出させる。 ○ 進化の単元で学習したことを関連付けて考えさせる。	○生徒用端末 ○ロイロノート
	2 共有した感想をもとに、作品のタイトルを想像する。	10		
	3 芸術鑑賞の価値について考える。	10		
程 整 理	○ 学習内容を確認する。 ○ 本時の感想をまとめる。	3	○ 今日の学びが、コロナ禍で人間が見えないウイルスと共生しながら生きていくためのヒントにするよう伝える。	○生徒用端末 ○ロイロノート
備 考	3年生 普通科理型(3C講座) (男子 1名 女子 18名)			